

初公開！天女像が音と光のインスタレーションでクリスマスを盛りあげます

まごころ天女プロジェクションマッピング

三越のまごころの精神を象徴する、高さ11mの天女(まごころ)像が、華やかな色彩で七変化！

会期：12月12日(月)～12月29日(木) 各日16時・17時・18時 (各回約3分)

※12日(月)のみ12時も開催します

会場：日本橋三越本店 本館1階中央ホール



日本橋三越本店の本館にある、5階まで吹き抜けの「中央ホール」。そびえ立つ、天女(まごころ)像は、三越のお客さまに対する基本理念「まごころ」の精神を象徴する、高さ約11mの木彫刻作品です。名匠・佐藤玄々氏によって、約10年の歳月をかけ1960年に建立されました。この天女像のように複雑で大きな対象物に向けてのプロジェクションマッピングは、従来実現が困難でした。この度、富士通ソーシャルサイエンスラボラトリと凸版印刷が協力し、和歌山大学天野敏之准教授が開発した質感表現を操作する技術を応用することにより可能となりました。



音楽に合わせて、全体がさまざまな色に変化する天女像(イメージ)

天女を囲む瑞雲がたなびくような演出や、あたかも炎の中に立っているかのような色彩、雷雲に包まれているような光など、豪華絢爛で美しいインスタレーションがお楽しみいただけます。

芸術作品とテクノロジーを融合した新たな芸術表現としてご提案いたします。

●第32回「三越の第九」12月29日(木) 12時30分・14時30分 ●本館1階中央ホール

日本橋三越本店の年末の風物詩としてすっかりお馴染みとなった「三越の第九」。今年で32回目を迎えます。

都内有数の実力派合唱団「台東区民合唱団」総勢約200名が声高らかに歌い上げます。

29日(木)はこの「三越の第九」の直前にも、プロジェクションマッピングを実施いたします。

<報道関係者様 お問い合わせ>

株式会社三越伊勢丹ホールディングス 広報

TEL 03-6205-6003



this is japan.

MITSUKOSHI